

各位

株式会社 徳
ノリックス有限会社・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

私がちょうど15年前にアメリカニューヨークに外食の視察に行った時、一人で自転車に乗って街を移動している途中、現地のタクシーに轢かれて救急病院には運ばれました。幸い大きな怪我はなくその日のうちに退院となりました。その時に診察を受けたニューヨークの有名な救急病院に南北戦争で戦った「ある無名兵士の詩」という大きな額が壁に掛けられていました。以下、日本語訳で紹介します。

.....

大きなことを成し遂げるために力を与えて欲しいと神に求めたのに、謙虚を学ぶようにと弱さを授かった。

偉大なことができるように健康を求めたのに、より良きことをするようにと病気をたまわった。

幸せになろうと富を求めたのに、賢明であるようにと貧困を授かった。

世の人々の賞賛を得ようとして力と成功を求めたのに得意にならないようにと失敗を授かった。

人生を楽しもうとして、あらゆるものを求めたのに、あらゆることを喜べるようにと命を授かった。

求められたものは一つとして与えられなかったが願いはすべて聞き届けられた。私はあらゆる人の中で最も豊かに祝福されたのだ。

.....

全ての辛い苦しい出来事は自分の成長のための神様の祝福だったという詩です。私はキリスト教を信仰していませんが当時、ニューヨークでこの詩を見て感動した記憶があります。私たちは人生で「なんでこんな出来事が起こるんだろう」と思うことが度々あります。しかし振り返ってみると「人生で起こることは全て深い意味があり、自分にとって必要な経験である」と気づくことも多くあります。この詩は自分の人生を肯定する大きな力になると思います。

【徳の経営理念】

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

【徳のモットー】

「一膳入魂」～うまい料理は世の為、人の為～

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう